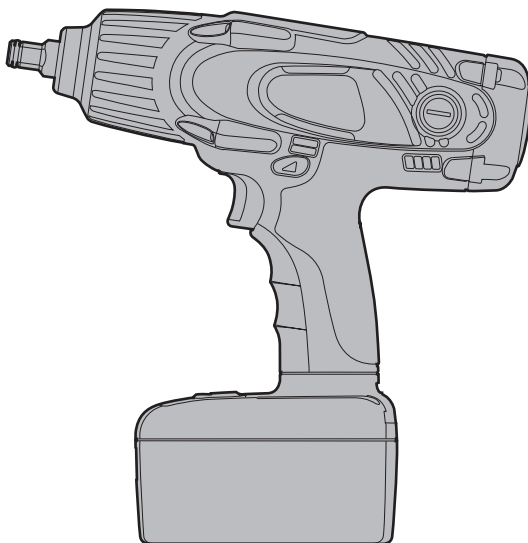
このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品は軽自動車及び普通自動車のホイールナット専用のコードレスインパクトレンチです。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

12.7sq. ホイールナット専用
コードレス トルクリミット インパクトレンチ・セット

業務用

No.JAE407・No.JTAE471

取扱説明書

梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店までお申し出ください。
この取扱説明書には以下のマークをつけています。

⚠ 拡大損害が予想される事項	❗ 必ず行う
⃠ 禁止行為	分解禁止

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

発売元：京都機械工具株式会社

もくじ

安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事項	🛇 禁止行為
❗ 必ず行う	分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

⚠ 警告（けいこく）　死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●作業に適した十分に明るい環境で作業する。	ケガや器物破損の原因となる。
禁止	●雨中や濡れた場所、湿気の多い場所で使用しない。	感電や発煙などケガや器物破損の原因となる。
禁止	●可燃性のガスや液体のある場所で使用したり充電しない。	爆発や引火によりケガや火災の原因となる。
禁止	●濡れた手で使用しない。	感電により死亡、重傷の原因となる。
必ず行う	●保護具（ねがね・耳栓・防塵マスクなど）を使用する。	ケガや重傷の原因となる。
必ず行う	●自動車のホイールナット以外に使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
必ず行う	●トリガースイッチに指をかけて運ばない。	ケガや器物破損の原因となる。
必ず行う	●使用しないときはスイッチ（トリガー）をロックする。	ケガや器物破損の原因となる。
必ず行う	●ソケットレンチを取り外す時はバッテリーパックを本体から取り外す。	ケガや器物破損の原因となる。
必ず行う	●バッテリーパックを取り付ける時はスイッチ（トリガー）に指をかけない。	ケガや器物破損の原因となる。

⚠ 注意（ちゅうい）　ケガや器物損傷の原因となる。

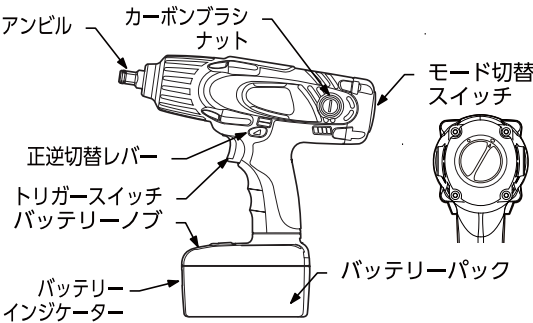
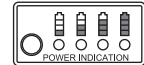
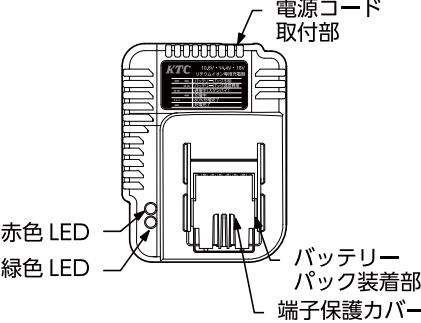
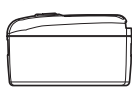
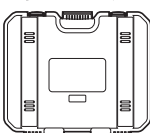
絵表示	重要事項	危害・損害
分解禁止	●分解・改造をしない。	ケガや器物破損の原因となる。
必ず行う	●小さい子供がふれない所に保管する。	ケガや器物損傷の原因になる。
禁止	●多湿や水気のある場所では使用しない。	破損の原因になる。
禁止	●本体に落下などの強い衝撃を与えない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
禁止	●本体を投げない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
禁止	●直射日光のあたる場所や熱機器の近くなど、高温の場所には放置しない。	破損の原因になる。
禁止	●水の中に落としたり、水の中に放置したりしない。	破損の原因になる。

安全上のご注意

注意	ケガや器物損傷の原因となる。	
絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●取扱説明書記載以外の用途には使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
禁止	●化学薬品、海水、水分などを付着させたまま放置しない。	破損の原因になる。
指示	●安全のため保護めがねなどを着用して作業する。	ケガのおそれがある。
指示	●本体のグリップに油やグリースなどを付着させない。	ケガのおそれがある。
指示	●本体、充電器、バッテリーパックの内部に異物が入らないようにする。	発熱、発火、破裂による破損の原因になる。

梱包内容

品　　　名	品　番	員数
12.7sq. ホイールナット専用コードレストルクリミットインパクトレンチ	JAE407	1
リチウムイオン 18V-3Ah バッテリーパック	JBE18030	1
リチウムイオン専用 18V 充電器	JHE180S	1
キャリングケース	JTAE424-C	1
取扱説明書		1

製品名称

■インパクトレンチ　■充電器

■バッテリーパック　■キャリングケース

■電源コード

製品仕様

■インパクトレンチ

方　　式		コードレス充電式電動インパクトレンチ
入力電圧		18V DC
能力ボルト		自動車用ホイールナット　M10 ～ M14
		(六角ボルト　M6 ～ M16＝10mm ～ 24mm)
締付トルク	フルパワーモード	500N・m(気温 20℃満充電時)
	仮締めモード時	フルパワーモードの約 15%（締付方向のみ）
無負荷回転数		0 ～ 1800rpm
四角ドライブ（アンビル）		12.7sq.
寸　　法		W259 x D72 x H266
重　　量		2.2kg

■充電器

入力電圧	100V
入力周波数	単相交流 50/60Hz 共用
電力（最大）	90W
出力電圧	10.8・14.4・18V DC
出力電流	3.4A
操作温度	0 ～ 50℃
保管温度	-20 ～ 70℃
寸　　法	W180 x D120XH70

■バッテリーパック

充電池	リチウムイオン電池
交称電圧・容量	18V DC・3000mAh
充電時間	約 80 分※
寸　　法	W129 x D80 x H75
重　　量	720g
充電器	JHE180-C　専用充電器にて充電

※バッテリーパックの状態や充電されている環境により変化します。

本体の使用方法

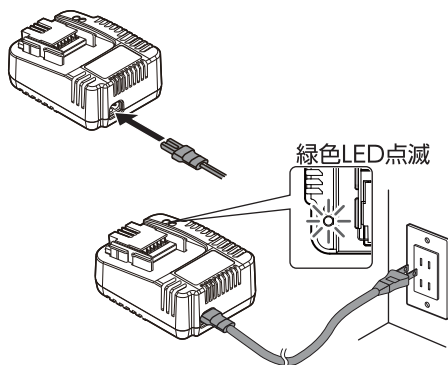
■バッテリーパックの充電

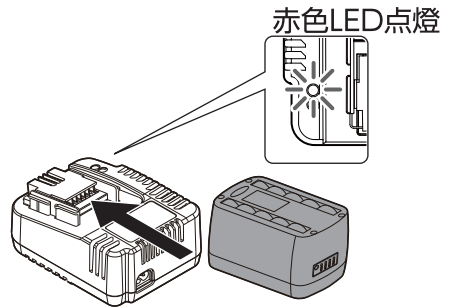
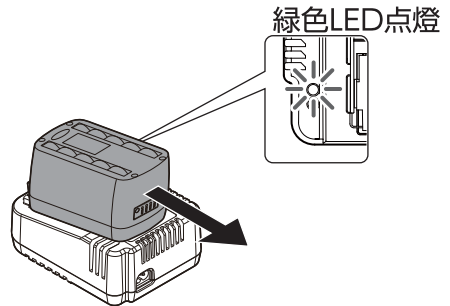
⚠ 警告 死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
!	●バッテリーパックが液漏れしたり、異臭がしたりする時は使用を中止する。	液漏れ、発熱、破裂などのおそれがあり、ケガや火災の原因となる。万が一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
⊘	●他社製品の充電器でバッテリーパックを充電しない。	
⊘	●本紙に記載の充電器で他社製品のバッテリーパックを充電しない。	
⊘	●バッテリーパックに衝撃を加えたり、分解及び改造をしない。	
⊘	●充電を行っても使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
!	●換気の良い場所で充電する。	ケガの原因になる。
!	●充電器は100V電源で使用する。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●充電器は直流電源やエンジン発電機、変圧器に接続して使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●0℃未満、50℃以上の環境で充電を行わない。	破裂や火災の原因となる。
⊘	●雨中及び直射日光下で充電しない。	破裂や火災の原因となる。
⊘	●充電中に布や可燃物で充電器を覆わない。	破裂や火災の原因となる。
⊘	●バッテリーパックを他の工具や金物類と一緒に保管しない。	破裂や火災の原因となる。
⊘	●バッテリーパックの端子間を短絡させない。	破裂や火災の原因となる。
!	●バッテリーパックの液が目に入ったら直ちに水で十分に洗浄し、医師の治療を受ける。	ケガの原因になる。

●充電をする

1. **充電器に電源コードを取り付ける。**

2. **コンセントに電源コードを差し込む。**
   緑色 LED が点滅（遅い）する。

●充電をする

3. **バッテリーパック及び充電器の端子部に異物が無い事を確認し、充電器にバッテリーパックを装着する。**
赤色 LED が点燈する。

4. **充電が完了したら、バッテリーパックを取り外す。**
緑色 LED が点燈する

■バッテリーパックの充電

●充電器ランプの見かた

充電時には以下の方法で充電状態を表わします。

ランプの見方

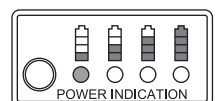
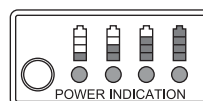
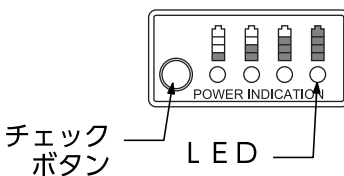
▬▬	遅い点滅
●●●	速い点滅
▬	点　　燈

LED 緑	LED 赤	内　　容	充電器及びバッテリーパックの状態
▬▬		通電中	充電器の電源が入っています。
	▬	充電中	正常に充電しています。
●●●		80%充電完了	
▬		充電完了	正常に充電が完了しました。
	▬▬	バッテリーパック温度異常	バッテリーパックの温度が異常です。適正な温度になってから充電してください。
▬	▬	バッテリーパック不明	バッテリーパックの故障か、正規のバッテリーではありません。

●バッテリーインジケーターの見かた

バッテリーパックにあるインジケーターはチェックボタンを押すことで、その時点のバッテリーの状態を表示します。

満充電時

要充電時

●バッテリーパックについて

長持ちさせるために

・本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは使用後、**充電せずに**保管してください。
・バッテリーパックを使用しないときは、埃が付かない場所で保管してください。
・短絡させないように保管してください。

長時間使用しないときは

・本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。再使用の前にフル充電し、長時間保管する場合には**充電せずに**保管してください。

バッテリーパックの寿命

・満充電してもご購入後と比較して、半分程度の作業しかできなくなった時は、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。バッテリーパックは消耗品扱いとなります。

本体の使用方法

■インパクトレンチの使用方法

⚠ 警告（けいこく） 死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●回転する先端工具には触らない。	重傷の原因となる。
指示	●先端工具はインパクトレンチ用を使用する。	ケガや器物破損の原因となる。
指示	●指定部品の交換は、取扱説明書の指示に従い行う。	ケガや器物破損の原因となる。

⚠ 注意（ちゅうい） ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●空回転をさせない。	ケガや器物破損の原因となる。
禁止	●巻き込みの恐れのある服装で作業しない。	ケガの原因になる。
禁止	●軍手など巻き込まれる恐れのある物を身につけて作業しない。	ケガの原因になる。
指示	●本体から空気に触れないように作業する。	火傷の原因になる。
指示	●規定トルクの必要な場合は必ずトルクレンチを使用する。	器物破損の原因となる。
確認	都道府県の条例で定める事業所でご使用になる場合は、各条例で定める遮音規制値以下であることが必要です。必要に応じて遮音壁などの遮音措置を取ってください。	

●インパクトレンチ用先端工具

ホイールナットのサイズにあった、インパクトレンチ用ソケット及びインパクトレンチ用ホイールナットソケットをご利用ください。

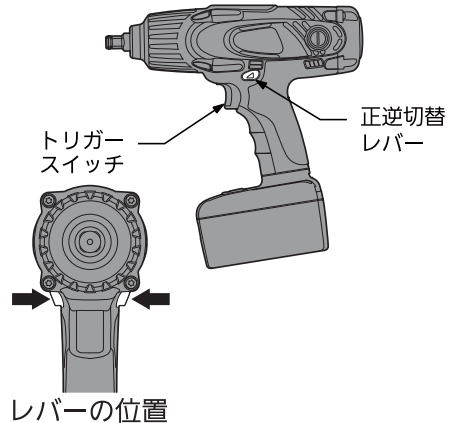
普通乗用車のホイールナット着脱推奨先端工具

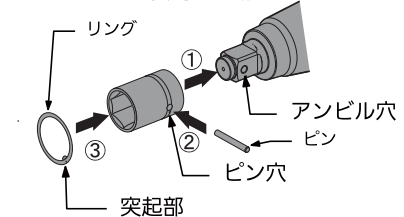
KTC 品名	KTC 品番
12.7sq. インパクトレンチ用ソケット	BP4M-17TP・19TP・21TP・22TP
12.7sq. インパクトレンチ用 ホイールナットソケット	BP49-17・19・21・22
12.7sq. インパクトレンチ用アルミホイール 化粧ナットソケット	ABP4-17ALP・19ALP・21ALP

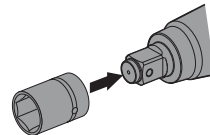
●先端工具を取り付ける

1. トリガースイッチをロックする。

正逆切替ボタンを中央で止め、
トリガースイッチをロックする。

先端工具を取り付ける前に、トリガースイッチがロックされていることを確認してください。

2. 先端工具を取り付ける。

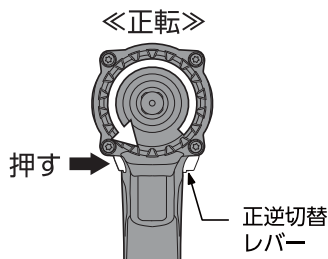
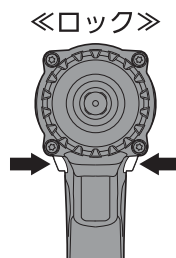
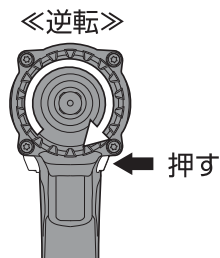
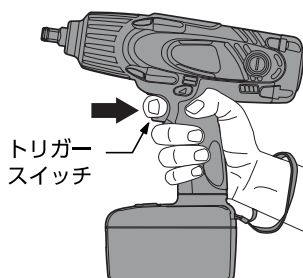
≪ピン・リングを使用する場合≫
①ソケットのピン穴とをアンビル穴の位置を合わせて取り付ける。
②ピンを入れる。
③リング内側の突起をピン穴に入れるようにを取り付け、ピン抜けを防止する。

≪ピン・リングを使用しない場合≫
アンビルにソケットを取り付ける。

≪ピン・リングを使用しない場合≫

先端工具の取り付け後、作業前にソケットの装着状態を確認してください。
●ピン・リング使用時　：ピンが飛び出さないようにリングが装着されているか。
●ピン・リング未使用時：ソケットが容易に外れないか。
KTC 製品以外のインパクトレンチ用ソケットの場合は、ご使用されるメーカーの取扱説明に従って装着してください。

■インパクトレンチの使用方法

●インパクトレンチの操作

正逆切替レバーの操作で回転方向が切り替えられます。レバーを中立位置にすることでトリガースイッチをロックすることができます。

・**回転方向の切替＜正転＞**
　インパクトレンチを正転方向に切り替える。

・**回転方向の切替＜ロック＞**
　インパクトレンチのトリガースイッチをロックする。

・**回転方向の切替＜逆転＞**
　インパクトレンチを逆転方向に切り替える。

・**トリガースイッチの操作**
　トリガースイッチを引くことでアンビルが回転。

!	●作業時は右図のようにストラップに手を通して使用してください。 ●正逆切替レバーはモーターが完全に停止してから操作してください。

■インパクトレンチの使用方法

●仮締めモードの操作

モード切り替えスイッチを操作することで、インパクトレンチを「仮締めモード」に切り換えることができます。

「仮締めモード」は「フルパワーモード」時の約 15%の締め付け力になります。

1. 正逆切替レバーを正転方向に切り替える。

2. モード切替スイッチを○方向に切り替える。

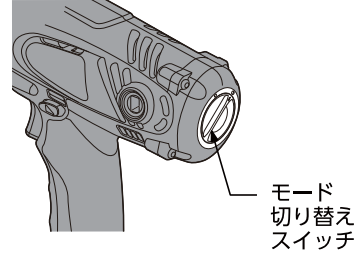
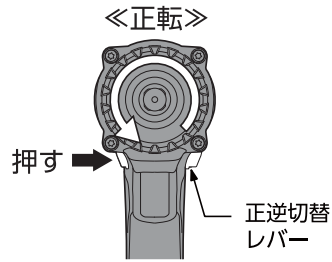
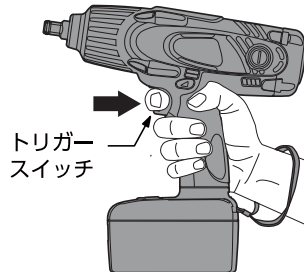
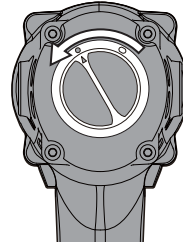
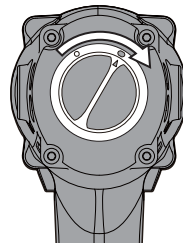
3. トリガースイッチを操作する。

トリガースイッチを引くことでアンビルが回転。

「フルパワーモード」にする時は「モード切替スイッチ」を ⬭ にする。

		設定モード	
		仮締めモード	フルパワーモード
回転方向	正転	仮締め	フル
	逆転	フル	フル

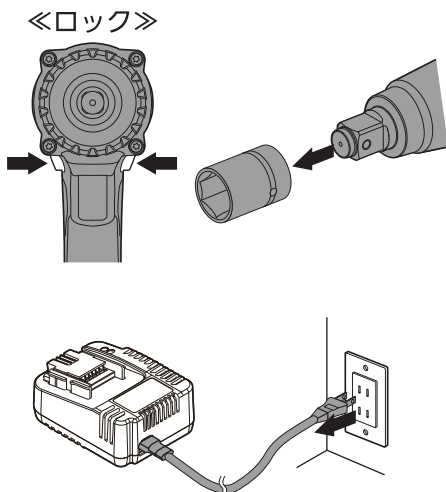
≪フルパワーモード時≫

確認	●「仮締めモード」は「正逆切替レバー」が正転方向に切り替えられているときに作動します。 ●「仮締めモード」に切り換えても、逆転方向ではフルパワーモードで作動します。 ●「仮締めモード」時の締め付け力は電池の状態やホイールナット及びハブボルトの状態により異なる場合があります。
	●「仮締めモード」を使用して締めつけたホイールナットは必ずトルクレンチを使用して規定のトルク値まで締め付ける。

●作業が終わったら

1. 正逆切替レバーをロック位置にする。

2. ソケットを取り外す。

3. 充電器の電源コードをコンセントから抜く。

4. キャリングケースに入れ、保管する。

●メンテナンス

・インパクトレンチ本体、バッテリーパック、充電器が汚れたら、柔らかい布でふき取る。
・インパクトレンチ本体、バッテリーパック、充電器にねじのゆるみや亀裂、破損が無いか確認する。

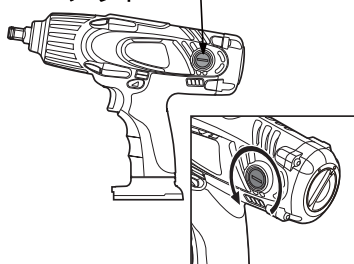
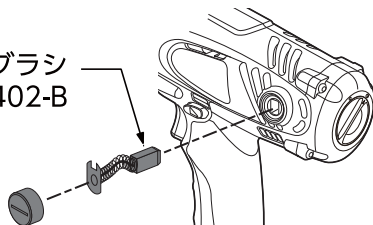
インパクトレンチ本体、バッテリーパック、充電器を濡れた布、シンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性の高いものでふかない。

●カーボンブラシの交換

1. カーボンブラシナットを開ける。

2. カーボンブラシを取り外す。

3. 新しいカーボンブラシを入れる。

4. カーボンブラシパネルを取り付けつる。

●カーボンブラシの交換は必ずバッテリーパックを取り外してから行う。
●カーボンブラシを交換するときは、左右両方を一度に交換する。
●交換部品は必ず指定の部品を使用する。

充電器及びバッテリーパックの保管と廃棄

・充電器やバッテリーパックの端子部にゴミや埃が付いている場合は、端子部に無理な力がかからないようにブラシなど使用し取り除く。
・充電器の端子部の保守点検は必ずコンセントから電源コードを抜いてから行う。

	バッテリーパックの端子部の保守点検は、短絡させない材質のブラシなどを使用し、金属製の物は使用しない。

●保管

インパクトレンチ本体及び充電器を保管する場合次のような条件下では**保管しない。**

	自動車車内・高温になる場所・直射日光のあたる場所、水分や湿気の多い場所、ゴミやホコリの多い場所、子供が手の届く場所、ガソリンなどの引火物がある場所。

バッテリーパックについて

	●本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは使用後、充電せずに保管する。 ●バッテリーパックを使用しないときは、ホコリが付かない場所で保管する。 ●短絡させないように保管する。

●廃棄

	●本体やバッテリーパックを火中に投入しない。バッテリーパックが破裂したり有害物質を発生させる恐れがある。
	●本製品に使用しているリチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みのバッテリーパックは廃棄せず、リサイクル協力店までお持ちください。 ●バッテリーパックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

以下の対処の方法をとってもなお異常が見られる場合はただちに使用を中止する。

●充電時

症　　状	考えられる原因	対処の方法	掲載ページ
充電できない（赤色・緑色 LED が光ってない）。	電源コードが接続されていない。	電源コードを接続して、充電する。	5
充電完了したバッテリーパックを再度充電すると、充電中（赤色 LED が点灯）になる。	充電完了を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置する。しばらくすると充電完了（緑色 LED が点灯）になる。	—
充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電する。	—
バッテリーパックを差し込んでも充電状態（赤色 LED が点灯）にならない。	充電器とバッテリーパックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。	12

●作業時

症　　状	考えられる原因	対処の方法	掲載ページ
動作が途中で停止する。	本体が高温になり保護機能が働いている。	作業を中断し、本体の温度が下がってから使用する。	—
動作が途中で停止する。バッテリーパックが温度異常（パワーインジケーターが全て点滅する）。	バッテリーパックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断し、バッテリーパックの温度が下がってから使用する。	—
動かない。または動いてもすぐ止まる。（パワーインジケーターの LED 1 個が点滅する）。	バッテリーパックを充電していない。	充電をする。	6
動かない。トリガースイッチを引いても操作できない。	バッテリーパックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。	12
	カーボンブラシが摩耗している。	新しいバカーボンブラシを購入し交換する。	11
	バッテリーパックが故障している。	新しいバッテリーパックを購入して下さい。	—

●作業時

症　　状	考えられる原因	対処の方法	掲載ページ
フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックの寿命	新しいバッテリーパックを購入して下さい。	―
	バッテリーパックの残量が少なくなった。	充電して下さい。	6
	バッテリーパックを長期間放置していた。購入したばかりである。		
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックの温度が 0 ～ 50℃になってから再度充電して下さい。	―
	仮締めモードに設定されている。	フルパワーモードに切り替える。	10
フル充電してもナットの使用本数が少ない。	バッテリーパックの寿命	新しいバッテリーパックを購入して下さい。	―
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを充電した。	バッテリーパックの温度が 0 ～ 50℃になってから再度充電して下さい。	―

●その他

症　　状	対処の方法
電源プラグを接続しても、通電中（スタンバイ）（緑色 LED がゆっくり点滅）にならない。	ただちに使用を中止し、本体・充電器・バッテリーパックをセットにしてご購入先へ修理を依頼する。
充電器にバッテリーパックを差し込んでも、通電中（スタンバイ）（緑色 LED がゆっくり点滅）のまま変化しない。	
日常使用しているバッテリーパックが充電開始後 1.5 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点灯）にならない。	
長期間使用していなかったバッテリーパックが充電開始後 4 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点灯）にならない。	